



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 株式会社いい生活 上場取引所 東
コード番号 3796 URL <https://www.e-seikatsu.info/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 CEO （氏名）前野 善一
問合せ先責任者 （役職名）代表取締役副社長 CFO （氏名）塩川 拓行 TEL 03-5423-7820
半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間増減率）

	売上高		EBITDA（※）		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,562	7.9	341	46.7	66	-	65	-	39	-
2025年3月期中間期	1,447	8.2	232	△16.1	△27	-	△30	-	△25	-

（注）包括利益 2026年3月期中間期 39百万円（-％） 2025年3月期中間期 △25百万円（-％）

（注）当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA（営業利益+減価償却費）を開示しております。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	5.78	-
2025年3月期中間期	△3.72	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	2,537	1,878	74.0	272.13
2025年3月期	2,349	1,872	79.7	271.35

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 1,878百万円 2025年3月期 1,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2026年3月期	-	0.00			
2026年3月期（予想）			-	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,196	5.5	107	-	106	-	72	-	10.57

参考）EBITDA 2026年3月期通期 業績予想 681百万円（前年同期比 36.1％）

（注）当社グループの業績に係る有用な比較指標として、EBITDA（営業利益+減価償却費）を開示しております。

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	7,280,700株	2025年3月期	7,280,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	379,323株	2025年3月期	379,323株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	6,901,377株	2025年3月期中間期	6,901,380株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・決算補足説明資料はTDnetで2025年11月6日（木）に開示し、同日、当社ホームページに掲載する予定であります。

〈機関投資家・アナリスト向け決算説明会〉

日時:2025年11月6日(木)16:00開始（説明:40分、質疑応答:20分程度を予定）

開催方法:オンライン説明会（Zoomウェビナー）

出席者：代表取締役副社長CFO 塩川 拓行

〈ご参加方法〉

ご参加にあたっては、下記URLより事前のご登録をお願いいたします。ご登録完了後、ご登録いただいたメールアドレス宛に視聴用のURLをお送りいたします。

事前登録:https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_CBGr5HbsQ0aUNLPq46Fcmg

〈個人投資家向けIR説明会〉

日時:2025年11月13日(木)18:30開始（説明:40分、質疑応答:20分程度を予定）

開催方法:オンライン説明会（Zoomウェビナー）

出席者：代表取締役副社長CFO 塩川 拓行

〈ご参加方法〉

ご参加にあたっては、2025年11月12日(水)までに下記URLより事前のご登録をお願いいたします。ご登録完了後、ご登録いただいたメールアドレス宛に視聴用のURLをお送りいたします。

事前登録:https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_RWsJUnbiQfmgBpIr-su_Gg

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	3
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 中間連結貸借対照表	6
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	8
中間連結損益計算書	8
中間連結包括利益計算書	9
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(セグメント情報等の注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

7.9%売上高成長と費用効率化により増収増益、黒字回復を達成、EBITDAも46.7%増と大きく改善、通期業績予想に対して順調に進捗

<2026年3月期第2四半期業績ハイライト及び直近のトピックス>

- 売上高は前年同期比7.9%増の1,562百万円となりました。アップセル/クロスセルも堅調で解約率も引き続き低水準で推移しているほか、当社SaaS導入支援プロジェクトが複数完了する等により通期業績予想に対し順調に推移しています。
- 前期のプロダクト投資の結果、減価償却費が増加したものの、開発に係る外部委託の見直しにより外注費が減少したことにより、売上原価は648百万円（前年同期比0.7%減）となりました。また、マーケティング・セールス系の新卒採用等により、販売費及び一般管理費は847百万円（前年同期比3.0%増）となりました。全体の費用は、通期業績予想に対してほぼ想定どおりに推移しています。
- 以上の結果、営業利益は66百万円（前年同期比94百万円の増益）となり、計画どおりに黒字化を果たしました。通期業績予想に対して十分に達成が見込める順調な推移となっております。
- EBITDAは前年同期比46.7%増と大きく改善しました。
- 今後の売上拡大へ向け、2025年3月度から開発を進めていた建物管理領域での新サービスや、オフィス/事業用ビル管理業向けのテナントアプリなど、新サービスの市場投入を開始しております。2026年3月期の開発投資については、投資キャッシュ・フローと営業キャッシュ・フローのバランスを重視する方針であり、計画どおり進捗しています。

<IR情報（決算説明資料等）について>

2026年3月期第2四半期の決算説明資料及び直近の業績（月次の売上推移）については当社 IR 情報サイトよりご覧ください。

IR情報サイト：<https://www.e-seikatsu.info/IR/>

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における業績につきましては、売上高は1,562,439千円(前年同期比7.9%増)、EBITDA(営業利益+減価償却費)は341,508千円(前年同期比46.7%増)、営業利益は66,751千円(前年同期営業損失27,644千円)、経常利益は65,457千円(前年同期経常損失30,673千円)、親会社株主に帰属する中間純利益は39,915千円(前年同期親会社株主に帰属する中間純損失25,663千円)となりました。

連結業績概要	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	対前年同期	
	(千円)	(千円)	差額 (千円)	増減率 (%)
売上高	1,447,653	1,562,439	114,786	7.9
EBITDA	232,733	341,508	108,775	46.7
営業利益又は営業損失(△)	△27,644	66,751	94,395	—
経常利益又は経常損失(△)	△30,673	65,457	96,131	—
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△25,663	39,915	65,579	—

当社グループは、「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」というミッションの実現に向け、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」というビジョンを掲げ、不動産市場における様々な課題を解決するSaaS(継続課金モデルのクラウドサービス)を企画・開発・提供することで、不動産市場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援する事業を展開しております。

当中間連結会計期間においては、売上高は1,562,439千円(前年同期比7.9%増)と前年同期より114,786千円の増収となりました。

サブスクリプション売上は、引き続き新規顧客の獲得や既存顧客へのアップセル/クロスセル等が堅調に推移し、1,325,099千円(前年同期比5.4%増)となり、前年同期より67,598千円の増収となりました。サブスクリプションの顧客数は9月末時点で1,570法人(前年同月1,517法人)となり、平均月額単価(※1)は9月実績約145,100円/法人(前年同月140,800円/法人)となりました。

ソリューション売上につきましては、当社SaaS導入支援プロジェクトが複数完了した等により237,340千円(前年同期比24.8%増)となり、前年同期より47,187千円の増収となりました。

(※1)「当月のサブスクリプション売上高」を「当月のサブスクリプション顧客数」で除した数字で、100円未満を切り捨てております。

なお、売上高の内訳については下記のとおりであります。

品目詳細	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		対前年同期	
	売上高(千円)	構成割合(%)	売上高(千円)	構成割合(%)	差額(千円)	増減率(%)
サブスクリプション(注)1	1,257,500	86.9	1,325,099	84.8	67,598	5.4
ソリューション(注)2	190,152	13.1	237,340	15.2	47,187	24.8
合計	1,447,653	100.0	1,562,439	100.0	114,786	7.9

(注) 1. サブスクリプション : SaaSの月額利用料収入やSaaS導入後の運用支援契約に基づく経常的な収入など、解約の申し出がない限り毎月継続的に発生する収益であり、当社のMRR(Monthly Recurring Revenue、月間経常収益)であります。

2. ソリューション : SaaSの初期設定、スポットのシステム導入・運用支援、システムの受託開発、他社サービスの代理店販売・紹介料など、その他のサービスに係る収益であります。

前期のプロダクト投資により減価償却費が増加したものの、開発に係る外部委託の見直しにより外注費が減少いたしました。以上の結果、売上原価は648,111千円（前年同期比0.7%減）となりました。

マーケティング・セールス系の新卒採用等により、販売費及び一般管理費は、847,576千円（前年同期比3.0%増）となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるEBITDAは341,508千円（前年同期比46.7%増）と前年同期より108,775千円の増益、営業利益は66,751千円（前年同期営業損失27,644千円）と前年同期より94,395千円の増益となりました。

なお先述した米ドル建てでの取引に係る為替リスクの低減手段として為替予約を行っており、当中間連結会計期間における円高の影響で当該為替予約に係る為替差損が営業外費用として発生いたしました。その結果、経常利益は65,457千円（前年同期経常損失は30,673千円）と前年同期より96,131千円の増益となりました。

当社は固定費中心の費用構造であるため、人件費の増加によって損益分岐点は若干上昇したものの、サブスクリプションの積み上げに加え、好調なソリューション売上によって損益分岐点を超えており、当第2四半期連結累計期間では営業利益に転じております。下期以降もサブスクリプション及びSaaS導入支援等のソリューション売上の拡大にともない、年度全体で業績予想に十分に到達する水準の営業利益計上を見込んでおります。

なお、当社グループの開示上の報告セグメントは「クラウドソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメントの業績については記載を省略しております。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析）

①資産

当中間連結会計期間末における資産合計は、2,537,185千円となり、前連結会計年度末から187,614千円の増加となりました。

流動資産の残高は725,777千円となり、前連結会計年度末から131,297千円の増加となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加216,996千円等であります。主な減少要因は、エンタープライズ顧客向け導入支援プロジェクト等に係る売掛金の減少35,621千円、エンタープライズ顧客向け開発等に係る仕掛品の減少13,785千円等であります。

また、固定資産の残高は1,811,408千円となり、前連結会計年度末から56,316千円の増加となりました。これは、主にソフトウェアの増加59,802千円等によるものであります。

②負債

当中間連結会計期間末における負債合計は659,114千円となり、前連結会計年度末から182,205千円の増加となりました。

流動負債の残高は536,508千円となり、前連結会計年度末から62,378千円の増加となりました。主な増加要因は、手元資金の流動性維持のための短期借入金の増加68,640千円、未払法人税等の増加23,804千円等であります。主な減少要因は、前受金の減少26,584千円、未払金の減少12,725千円等であります。

また、固定負債の残高は122,606千円となり、前連結会計年度末から119,826千円の増加となりました。主な増加要因は、手元資金の流動性維持のための長期借入金の増加119,920千円等であります。

③純資産

当中間連結会計期間末における純資産の残高は1,878,070千円となり、前連結会計年度末から5,408千円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加39,915千円、配当金実施に伴う利益剰余金の減少34,506千円等によるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の中間期末残高は、前連結会計年度末と比べて216,996千円増加し、562,546千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、397,768千円の増加（前年同期75,311千円の増加）となりました。主な収入の要因は、減価償却費274,757千円、税金等調整前中間純利益65,529千円、エンタープライズ顧客向け導入支援プロジェクト等に係る売上債権の減少額35,621千円、法人税等の還付額24,953千円等であります。主な支出の要因は、前受金の減少額26,584千円等であります。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、335,377千円の減少（前年同期364,159千円の減少）となりました。支出の要因は、SaaSの新規開発・機能拡充等に係る無形固定資産の取得による支出323,170千円等であります。

(iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、154,412千円の増加（前年同期32,927千円の減少）となりました。収入の要因は、手元資金の流動性維持のための長期借入れによる収入200,000千円等であります。支出の要因は、配当金の支払額34,147千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の業績が概ね想定どおり推移しているため、2025年5月15日に公表いたしました数値から変更はありません。

当社グループの2026年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

売上高	3,196百万円（前年同期比 5.5%増）
営業利益	107百万円（前年同期比 -）
経常利益	106百万円（前年同期比 -）
親会社株主に帰属する当期純利益	72百万円（前年同期比 -）

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	345,549	562,546
受取手形、売掛金及び契約資産	115,715	80,093
仕掛品	30,815	17,030
前払費用	82,882	82,212
為替予約	693	—
その他	31,906	3,320
貸倒引当金	△13,082	△19,426
流動資産合計	594,479	725,777
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	67,029	67,029
減価償却累計額	△44,163	△46,092
建物附属設備（純額）	22,866	20,937
工具、器具及び備品	179,252	157,784
減価償却累計額	△146,976	△126,732
工具、器具及び備品（純額）	32,275	31,051
有形固定資産合計	55,142	51,988
無形固定資産		
商標権	933	875
ソフトウェア	1,346,699	1,406,501
ソフトウェア仮勘定	171,892	170,657
無形固定資産合計	1,519,525	1,578,033
投資その他の資産		
ゴルフ会員権	42,000	42,000
敷金及び保証金	74,162	73,315
長期前払費用	23,687	22,574
繰延税金資産	40,573	43,495
投資その他の資産合計	180,424	181,385
固定資産合計	1,755,091	1,811,408
資産合計	2,349,571	2,537,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	68,640
未払金	102,352	89,627
未払法人税等	16,241	40,046
前受金	229,650	203,065
預り金	15,372	16,477
賞与引当金	67,933	71,648
その他	42,579	47,003
流動負債合計	474,129	536,508
固定負債		
長期借入金	—	119,920
預り保証金	2,779	2,686
固定負債合計	2,779	122,606
負債合計	476,908	659,114
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,411	628,411
資本剰余金	718,179	718,179
利益剰余金	664,686	670,094
自己株式	△138,614	△138,614
株主資本合計	1,872,662	1,878,070
純資産合計	1,872,662	1,878,070
負債純資産合計	2,349,571	2,537,185

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,447,653	1,562,439
売上原価	652,786	648,111
売上総利益	794,866	914,328
販売費及び一般管理費	822,510	847,576
営業利益又は営業損失(△)	△27,644	66,751
営業外収益		
受取利息	51	361
雑収入	94	320
受取手数料	214	216
未払配当金除斥益	332	335
営業外収益合計	693	1,233
営業外費用		
支払利息	-	425
支払手数料	300	300
為替差損	3,422	1,646
雑損失	-	155
営業外費用合計	3,723	2,527
経常利益又は経常損失(△)	△30,673	65,457
特別利益		
固定資産売却益	-	71
特別利益合計	-	71
特別損失		
固定資産除却損	1,577	-
特別損失合計	1,577	-
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△32,250	65,529
法人税、住民税及び事業税	5,072	28,536
法人税等調整額	△11,659	△2,922
法人税等合計	△6,587	25,613
中間純利益又は中間純損失(△)	△25,663	39,915
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△25,663	39,915

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△25,663	39,915
中間包括利益	△25,663	39,915
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△25,663	39,915

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△32,250	65,529
減価償却費	260,377	274,757
固定資産除却損	1,577	0
為替差損益(△は益)	3,211	500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	657	6,343
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,485	3,715
受取利息及び受取配当金	△51	△361
支払利息	—	425
売上債権の増減額(△は増加)	4,379	35,621
棚卸資産の増減額(△は増加)	△59,022	13,785
未払金の増減額(△は減少)	△36,564	△7,477
前受金の増減額(△は減少)	△16,613	△26,584
未払消費税等の増減額(△は減少)	△927	4,585
預り保証金の増減額(△は減少)	—	△93
その他	△35,067	8,265
小計	99,188	379,012
利息及び配当金の受取額	51	361
利息の支払額	—	△425
法人税等の支払額	△23,929	△6,132
法人税等の還付額	—	24,953
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,311	397,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,606	△12,027
無形固定資産の取得による支出	△330,094	△323,170
敷金及び保証金の差入による支出	△1,458	△180
投資活動によるキャッシュ・フロー	△364,159	△335,377
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	—	△11,440
自己株式の取得による支出	△14	—
配当金の支払額	△32,913	△34,147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,927	154,412
現金及び現金同等物に係る換算差額	△384	192
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△322,160	216,996
現金及び現金同等物の期首残高	739,371	345,549
現金及び現金同等物の中間期末残高	417,211	562,546

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、クラウドソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。